



国鉄高千穂線 高千穂鉄橋(1982年)
天岩戸駅にて(宮崎県)

すっかり秋めいてきました。あつたか布団準備の季節です。3日 文化の日、
7日 立冬、15日 七五三、22日 小雪、23日 勤労感謝の日

1. November ご案内 改正情報

今年4月に改正施行された労働法関連や年金関係の情報について、今年の通信バックナンバーで以下に掲げまとめてみました。

- ①H25.4 改正高年齢者雇用安定法<2月号>
- ②H25.4 改正労働契約法<2月号>
- ③雇用促進税制の拡充<2月号>
- ④高齢厚生年金の繰上げについて<1月号>
- ⑤改正高年齢者雇用安定法施行に伴う企業への指導<5月号>
- ⑥改正高年齢者雇用安定法の企業の対応状況<7月号>
- ⑦ブラック企業の実態調査開始<9月号>
- ⑧年金関連の法律改正まとめ<10月号>

2. 名言名句

「包丁は、ただの鉄の板です。研がないと包丁になりません。夢というものもそういうものじゃないですかね。研いで研いで使って繰り返すうちに、やっと自分の望む刃の角度が見えてくるのです。自分の手を動かして、何度も砥石で研がなければ永遠にわからないものです。」

10月に始まったNHK朝のTVドラマ「ごちそうさん」の主人公(め以子)が通う学校の女性教師が主人公に言った言葉。

☆ 現在の保険料率 ※(労使折半料率) 健康保険 49.85(愛知)/1000、介護保険 7.75/1000
厚生年金保険 85.6/1000 雇用保険 5/1000 (建設業 6/1000)

3. 法律ワンポイント

企業における「懲戒処分」の実施状況は？

<独立行政法人労働政策研究・研修機構から今年7月末に発表された「従業員の採用と退職に関する実態調査」(常用労働者50人以上を雇用している全国の民間企業5,964社が回答)の結果から>
近年、労使トラブルは増加傾向にありますが、それに伴い懲戒処分を実施する(または実施を検討する)企業も増えているようです。

- ①懲戒処分の規定が「ある」企業の割合は94.6%で、規定のある企業を対象にその規定の形式を尋ねたところ、ほとんどの企業(98.1%)が「就業規則」に規定していることがわかりました。なお、「労働協約」で定めている企業は6.4%でした。規定内容は、割合の高い順に「必要な場合には懲戒処分を行う旨の規定」(75.7%)、「懲戒処分の種類」(69.9%)、「懲戒の対象となる事由」(61.9%)となっています。
- ②ここ5年間での懲戒処分の種類ごとの実施割合は、(1)始末書の提出(42.3%) (2)注意・戒告・譴責(33.3%) (3)一時的減給(19.0%) (4)降格・降職(14.9%) (5)懲戒解雇(13.2%) (6)出勤停止(12.3%) (7)諭旨解雇(9.4%) なお、「いずれの懲戒処分も実施していない」企業の割合は39.0%でした。

③懲戒処分を実施する際の手続きとして法律で定められた要件はありませんが、一般的には「理由の開示」、「本人の弁明機会の付与」が必要とされています。また、「労働組合や従業員代表への説明・協議」を行うことにより、本人以外の従業員の納得性を高めることもできますので、実施する際には慎重な配慮が必要です。

4. 統計・情報

①政府は、「国家戦略特区」の規制緩和に関して、改正労働契約法で定められた「有期労働契約者が5年超働いた場合の無期転換ルール」を適用しなくてもよいとする「有期労働契約の特例」を除外する方針を示した。厚生労働省が特区の内外で労働規制に差をつけることに難色を示しているため。(10月17日)

②政府・与党は、企業減税についての最終案をまとめ、「給与総額を5%以上増やした企業」に対して検討されていた税優遇の適用条件を「2%以上」に緩和することが明らかになった。来春からの消費増税による景気の腰折れ防止に向け、企業の投資を促す。(9月27日)

③厚生労働省と内閣府は、消費増税に伴う2014年度の増収額(5.1兆円)の使い道の詳細を明らかにした。このうち、子ども・子育て支援を中心とした社会保障の充実には5,000億円が充てられる。また、基礎年金の国庫負担分の返済などにも充てるため、全体の約6割(約3兆円)を年金関連で消化する。

④国税庁が平成24年分の「民間給与実態統計調査」の結果を発表し、民間企業における平均給与が408万円(前年比1万円減)となり、2年連続で減少したことがわかった。今回から初めて正規労働者と非正規労働者を分けた調査が行われ、正規が468万円、非正規が168万円で、300万円の差があった。

⑤厚生労働省は、昇進や職種変更に関して、合理的理由のない転居を伴う転勤に応じることを条件にする「間接差別」を禁じる方針を明らかにした。育児や介護などの理由で転勤が難しい人が不利にならないようにするために、男女雇用機会均等法の省令を改正して「間接差別」の内容を見直す。年内の省令公布を目指す。



HRM Tanaka Human Resources Management

Rebirth!!

岐阜県奥飛驒の旧神岡鉄道の廃線跡をレールの上を自転車で行く「ガッタンゴー(↑写真)」に、今年6月に約4年ぶりに乗りました。4年前は始めたばかりで季節運行でしたが、現在は、立派に事業として定期運行し、またTVで取り上げられた効果で人気も出てうれしく思っています。先人たちが「苦労して敷設した線路が廃線」になる・・・非常に寂しいものですが、形は違っていてもなんとかその廃線を復活させてあげたいと鉄道好きの筆者は願います。

北海道の池北鉄道ふるさと銀河線(池田～北見間140km)が2006年に全線廃止されましたが、陸別駅において観光鉄道「ふるさと銀河線りくべつ鉄道」として現在1.9kmのわずかな距離ですが観光線と再出発しています。

そして今年なんともううれしいニュースがありました。「あま鉄！(あまちゃんの三陸鉄道ではありません。)」宮崎県の「高千穂あまてらす鉄道」復活へ前進！車両がお客さんを乗せて鉄橋を越えたのは、8年ぶりのこと。鉄橋というのは高千穂鉄橋の事で、筆者が31年前九州1周旅の時に渡った事のある橋でした。長さ354メートル、東洋一の高さ105メートルの鉄橋でした。2005年の台風での被災寸断された当時の高千穂鉄道は復旧を断念し廃線となりました。しかし少しずつ準備し、スーパーカートという車両でこの橋を渡ったのです。拍手喝采！設立関係者の努力に敬意を表します！社長は「夏休みの運行で4366人の来場者。往復5.1kmの本物の線路の上を、小さな旅をして帰ってくるお客さんの顔を見るのがとてもうれしかった」との事。これは絶対に乗りに行かねばと思っています。(S)



高千穂鉄橋を渡るスーパーカート (2013.8)

高千穂ユースホステルから見る在りし日の高千穂鉄橋とディーゼルカー
その渡ったところにある「国鉄天岩戸駅」にて筆者 (1982.3)